

令和 4 年 10 月吉日

全国大学音楽教育学会関西地区学会
会員の皆様へ

全国大学音楽教育学会関西地区学会
会 長 山 岸 徹
事務局長 桐山 由香

全国大学音楽教育学会 関西地区学会 令和 4 年度 総会のご報告

全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和 4 年度 総会を 7 月 31 日（日）、大阪キリスト教短期大学講堂にて開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大が収束しない状況ではありましたが、大阪府のガイドラインに沿って感染防止策をとり、対面方式で開催することができました。当日の出席者数は 30 名で、委任状も約 7 割の回収率となりました。当日は、出席者の皆様の貴重なご意見を交換できる場となりました。

総会の内容につきまして、以下のとおりご報告いたします。

（1）令和 3 年度活動報告（山岸）

1. 関西地区学会主催による全国大会の開催（令和 3 年 8 月 27 日、Zoom によるオンライン開催）
 - ・大阪キリスト教短期大学を発信拠点として開催した。
 - ・関西地区学会の多くの先生方に大会運営スタッフとしてご協力いただいた。
 - ・全国から 100 名を超える会員の方が参加された。
 - ・研究発表は 3 室に分かれて行い、本学会の全国大会として初めてのオンライン開催が成功裡に終了した。
2. 総会の開催（令和 3 年 9 月 12 日、三木楽器開成館）
 - ・全国大会があったため、関西地区学会としての研究会は実施しなかった。
 - ・役員選挙が行われ、現在の役員が選出された。任期はあと 1 年。
3. 後期研究会（令和 4 年 1 月 9 日、大阪キリスト教短期大学）
 - ・コロナ禍にもかかわらず、50 名近い参加者があった。
 - ・招聘講師として大阪教育大学名誉教授の寺尾正先生をお招きし、アンサンブル・ダッフォディルによるモデル演奏を交えながら、合唱についてご講演いただいた。

（2）令和 3 年度決算報告（篠原）

会計担当の篠原役員から、適宜補足説明を加えながら、当日の配布資料を読み上げる形で決算報告が行なわれた。

（3）令和 3 年度決算報告（福間）

令和 4 年 7 月 22 日、大阪市立総合生涯学習センター会議室にて山岸会長、桐山事務局長、篠原役員（会計担当）立ち会いの下、会計監査担当の福間会員と川畑会員が令和 3 年度決算報告について監査を行った。帳簿・領収書等に基づいた監査の結果、会計は適正に処理されていることが確認された。

→以上、会計監査の福間会員から報告された。

⇒令和 3 年度活動報告、令和 3 年度決算報告については、総会出席会員及び委任状により議決権を行使した会員の賛成多数によって承認された。

(4) 令和4年度活動計画案 (山岸)

1. 後期研究会 (臨時総会) : 令和5年1月8日 (日)、大阪キリスト教短期大学 講堂 <予定>
2. 関西地区学会誌第3号 : 隔年でこれまでに2回発行しており、査読付きではないが、関西地区学会員の研究活動報告としての位置付けである。第3号については、まだ正式な募集要項はできていないが、以下のスケジュールで進める予定。

・ エントリー締め切り…11月頃 ・ 投稿締め切り…来年1月頃 ・ 発行…来年5~6月頃

基本的には投稿を希望された方全員の原稿を掲載させていただく予定であるが、応募者が多い場合は第2号までに掲載された方にご遠慮いただくなど、何らかの対応をさせていただく場合もあること。

→以上、山岸会長より報告された。

(5) 令和4年度予算案 (篠原)

会計担当の篠原役員から、適宜補足説明を加えながら、当日の配布資料を読み上げる形で予算案が提案された。

⇒令和4年度活動計画案、令和4年度予算案については、総会出席会員及び委任状により議決権を行使した会員の賛成多数によって承認された。

なお、地区学会誌第3号発行の案が本日午前中の役員会でまとまり、この度の総会で承認されたためその費用は現段階では平成4年度予算案には計上されていない。学会誌に関する費用については後期研究会の日に開催する臨時総会において提出する修正予算案に盛り込む予定である。

→以上、山岸会長より補足説明された。

(6) 令和4年度全国大会についてのお知らせ (山岸)

今年度の全国大会は中・四国地区学会が担当し、倉敷大会として実施される。Zoomによるオンライン開催で、現在も参加者募集中である。詳細はホームページを確認のこと。

(7) 令和4年度年年会費についての再確認のお知らせ (山岸)

関西地区学会の年会費は例年7,000円であるが、今年度のみ5,000円である。その理由はコロナ禍で去年は研究会や役員会などがリモートで開催となったためである。ただし、来年度からは7,000円になるので、間違えないようお願いしたい。また、先払いのシステムもないため、くれぐれもご注意ください。

(8) 会則の改定について (山岸)

現在、会則の改定を検討中である。主な改定点は役員の選出方法についてである。現状では連続して役員に選出されるケースが多く、辞退を望む者もいるため、より合理的な選出方法について検討している。臨時総会にて提案する予定である。

→以上、山岸会長より報告された。

(9) 新入会員のご紹介 (山岸)

本日出席の6名の新入会員の紹介。(五十音順)

石田愛子先生 (芦屋大学)、岩本千佳子 先生 (大阪成蹊短期大学)、木下紀章先生 (武庫川女子大学)、小松原祥子先生 (神戸女子短期大学)、永井理子 先生 (大阪成蹊大学)、山本真希 先生 (常磐会学園大学)

(本文書は、書記担当の金井役員による記録に基づいて作成しました)